

# 伝統工法を承継する木造住宅建築事業者への支援

## 企業紹介

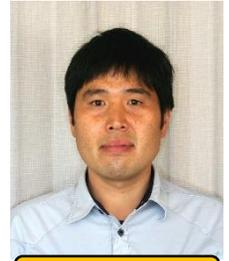
### 松下 建築

- 代表者：松下 源親
- 所在地：木曾郡南木曾町読書3454-4
- 従業員数：3人
- 事業内容：木造住宅建築工事
- 連絡先：0264-57-2625

## 支援を受けて

自分自身で得ることのできる情報には限界があります。今回の支援で得た情報を自分の知識に重ねて事業に生かしていきたいです。

今後は行政制度等と合わせて補助金制度の活用についてもお聞きしたいと考えています。



松下 栄拓氏

## 支援概要

### ■企業の現状・課題及び支援の経緯

当事業者は、伝統工法を用いた木造住宅建築工事及びリフォーム工事を請け負う個人事業者であり、代表者の松下源親氏は、平成30年度建築士会全国大会で伝統技能者表彰を受賞している。源親氏と、次男で後継者である栄拓氏は、ともに二級建築士資格（国家資格）を保有し、「松下建築設計事務所」を併設している。また、栄拓氏は同じく国家資格である一級建築大工技能士資格を取得している。

本支援は後継者栄拓氏に対して実施した。当事業者の課題は、助成制度の有効活用が十分でないことである。住宅取得等の助成制度の施策は、毎年国及び県から出されているが、助成金取得のためには、高性能仕様の住宅でなければならない。しかし、設計・施工の負担が建設業者に重くのしかかってしまうため、現在の助成制度は事業者の身になる制度ではないと感じている。

当事業者は、長野県建築士会、長野県建設労働組合に所属している。常に情報のアンテナを張って、施策や助成金情報は建築士会や行政から得てきた。しかし、満足な情報を得ることができていないと感じており、その解決を希望したことが今回の支援に繋がった。

### ■実施した支援内容

- ・長野県住宅助成金制度について  
長野県の住宅助成制度の「令和元年度環境配慮型住宅助成金」リフォームタイプおよび新築タイプについての概要と令和2年度予算において今年度と同様の助成金制度が同規模で盛り込まれていることを説明した。  
あわせて当制度の基本・基準とされている省エネ基準地域区分が令和元年11月に改正されており、その内容を説明した。
- ・建築物省エネ法の改正について  
令和元年9月に長野市で開催された「改正建築物省エネ法の概要説明会」の資料をもとに令和2年に施行される小規模住宅・建築物の省エネ性能に係る説明義務制度について説明を行った。
- ・建築3次元CADについて  
建築設計において集客力アップ、他社との差別化が図れてコスト削減に役立つ、3次元CAD、VRソフトの紹介を行った。

## 支援の結果及び今後の展開等

当事業者が現在持っている情報（次年度の助成制度内容、来年の法改正施行等）を今回の支援で得た情報と合わせて今後の事業に多角的に生かすことができ、非常に有効であったと考える。

また、今後においても法律改正に伴う行政の制度及び補助金制度等の最新の情報提供と支援が必要と考える。

## 支援を実施して

上席専門経営支援員 内田希一

当事業者は、伝統工法を用いた木造住宅建築を4代にわたり継承し続けている。建設業界における承継者不足の現状の中、日本の風土に即した伝統工法の木造住宅建築技術の伝承を継続させていくためにも各行政制度の情報提供や補助金制度活用のための支援の必要性を強く感じる。



南木曾商工会  
日野亮 主任経営支援員

